

令和5年9月1日

東北町議会議長 岡山 粕 男 殿

議会改革特別委員会
委員長 和田 勇 人

委員会報告書

本特別委員会は調査中の事件について、会議規則第47条第2項の規定により報告します。

1 調査事件

議会改革に関する調査

2 調査の経過

- (1) 令和5年1月23日（第1回特別委員会）
- (2) 令和5年4月20日（第2回特別委員会）
- (3) 令和5年8月7日（第3回特別委員会）

3 調査概要と結果

(1) 令和5年1月23日

本特別委員会は、役場議員控室において、議会運営委員会から付託された一般質問提出期限の確認についてを議題として開催しました。以下、調査概要の主なものについて報告します。

令和元年から令和2年までの議会改革特別委員会の概要と、任期ごとの申し合わせ事項（一般質問）について事務局長から説明があり、一般質問事前通告の日には、一問一答方式でも一括方式でも通告書を提出することを確認した。

その他として、今後の議会改革特別委員会で協議する事項について、委員の皆さんから次の意見が出されました。

- ・タブレット端末の導入について
- ・議員定数の削減について

(2) 令和5年4月20日

本特別委員会は、役場議員控室において、一般質問提出期限の確認についてを議題として開催し、一般質問事前通告の日には、一問一答方式でも一括方式でも通告書を

提出することを再度確認した。

その他として、今後の議会改革特別委員会で協議する事項について、委員の皆さんから次の意見が出されました

- ・タブレット端末の導入について
- ・議員定数の削減について
- ・議員の成り手不足について
- ・議員報酬について

開かれた議会にするために色々考え進めていきますが、2回研修を行っているタブレット導入を協議してから、その他関連するものをピックアップしながら次のステップに進んでいくことにした。

(3) 令和5年8月7日

本特別員会は、役場議員控室において、町側から町長、副町長及び担当課長の出席を求め、タブレット端末の導入についてを議題として開催しました。

以下の内容について、事務局長より説明がありました。

- ①先進地事例の取り組み（寒川町議会・須恵町議会）
- ②近隣の動向
- ③ペーパーレス会議システムの概要
 - ・サイドボックス（須恵町議会）
 - ・モアノート（寒川町議会）
- ④長所・短所
- ⑤経費
 - ・サイドボックス
 - ・モアノート

○委員の皆さんからの意見

- ①サイドボックスやモアノートについて、紙では分かりにくい部分があるので、全員協議会等で業者プレゼンを実施していただく機会をつくってほしい。
- ②モアノート、サイドボックスを導入するに当たって、役場内、議場、控室はどういうふうになるのかという部分も併せて業者さんからコンサルティング受けながら進めるのがいいと思う。
- ③近隣の町村がモアノート、サイドボックスを選択している理由を検証し、また実際使ってみての問題点を調べてみることも必要なのではないか。
- ④一つ一つできることを潰しながら前に進んでいき、その上で委員会等を設置し、そこから具体的に2年から2年半かけて、慎重に進めていったほうがいいと思う。
- ⑤議員の皆さんにも、委員会としては今後タブレットを導入する方向で進めていくことを報告し、どう思いますかと諮っていかねばいけない。

※議会改革特別委員会では、タブレット導入の方向で取り組んでいくこととし、委員の意見をまとめて、次の委員会では今後どのような順序でステップアップしていくかを協議していくことにした。